

後期も始まり、この頃は肌寒い日も多くなりました。体調を崩しやすくなりますが皆さんは大丈夫でしょうか。さて、3年生は受験、2年生は研修旅行を控えており、より自分の体調に気を遣わなければいけない時期になっています。改めて自分自身の感染症対策について確認し、改善をしていきましょう。

新型コロナウイルス感染症について

特措法第24条第9項による要請（2022年10月14日更新） **NEW!**

特措法第24条第9項による要請

新規陽性者数が下げ止まりの傾向が見られるなど予断を許さない状況であり、保育所、学校、福祉・医療施設や部活・スポーツ大会でのクラスターが確認されていることから、基本的な感染防止対策の徹底など、県民の皆様のご協力をお願いします。

区域

鳥取県全域

期間

令和4年10月15日～11月30日

- 距離が確保できない場合や会話を行う場合など場面に応じたマスクの着用
- 感染リスクを下げるため、密を避けて人と人との距離の確保（2m程度）
- 寒くてもエアロゾルを意識した換気・手洗い・手指消毒の徹底
- 大人数・大皿の取り分けを避け、黙食・マスク会食の徹底
- イベントの前後も含めて大騒ぎしないなど感染拡大を起こさない行動の徹底
- 県外往来や大きなイベント参加の際は積極的に無料検査を受検
- 出かけた先でも混雑する場所や感染リスクの高い場所を回避
- 体調が悪ければ無理に登校・出勤せず、医療機関を受診
- 新型コロナとインフルエンザの同時流行に備えてワクチン接種で発症・重症化リスクの低減

鳥取県新型コロナウイルス感染症特設サイトより

～今冬の感染症対策はより徹底しましょう～

今冬においては、新型コロナウイルス感染症について、今夏を上回る感染拡大が生じる可能性があることに加えて、季節性インフルエンザも流行し、より多数の発熱患者が同時に生じる可能性があります。

新型コロナウイルス感染症、季節性インフルエンザに共通しているのは、いずれも「接触または飛沫を介した感染症」であるということです。咳やくしゃみでウイルスや細菌などの原因物質を含む飛沫を飛び散らしたり、飛沫のついた手であちこち触ったりすることで、感染を広げてしまいます。いずれの感染症においても、マスクやうがい、手洗いなどで原因物質を寄せつけないようにする、「3密」をつくらないようにすることが予防には有効です。



鳥取西校 PTA 保健環境委員会講演会

「子どもの成長を助けるコミュニケーション法」

～コロナ禍の今、親としてどう向き合い、
いかにサポートしていくか～



10月15日(土)に PTA 保健環境委員会主催の講演会を行いました。講師の松田寿一先生より、コロナ禍での子どもたちとの向き合い方、親自身がどう人生を楽しむかなど、具体的な方法を教わりました。

思春期の子どもとの コミュニケーション法

- 1人の人間としての意見を尊重する
- アイ・メッセージを送る
- 失敗させて考えさせる
- しっかり観察する
- 褒めるのではなく、認める

【参加した方の感想より】

- ・言葉の単語が大事だと思ってはいたものこうして具体的な話を聞いたことで実は反対のことを言っていたなど反省しました。また、自分自身の考えもネガティブだったと気づきました。
- ・子どもとの関わり方、声のかけ方等、具体的に話してもらい参考になった。

たくさんのご参加ありがとうございました！

学校での怪我 手続きは大丈夫でしょうか

災害共済給付申請について再度確認を！

学校の管理下で起こった怪我について、日本スポーツ振興センターの災害共済給付制度で医療費対象となります。申請に関わる書類が保健室にありますので、早めに申し出てください。また、用紙はもらったけれども保健室へ提出するのを忘れていた人は、できるだけ早く提出をしてください。毎月20日までに提出された書類は当月中に申請できます。申請できるのは怪我発生時から2年間です。忘れないようお願いいたします。

※総医療費が 5,000 円(自己負担3割の場合、窓口支払いが 1,500 円)以上が対象です。

※スポーツ振興センターの申請を行う場合は、病院の受付で『学校管理下での怪我です』と言って、特別医療受給資格証(子どもの医療)はできるだけ使用されないよう、お願いいたします。

～生徒保健委員会の活動予告～

保健委員が11月に行う活動を紹介します。皆さんの協力が必要な活動もあるので、よろしくお願いします。

【スマホ等の利用・睡眠に関する改善チャレンジ(1・2年)】

ライフスタイル自己点検の結果を基に保健委員がSHRで「スマホ等の利用と睡眠の改善」について提案をします。そこで、短期間ではありますが改善チャレンジ期間を設け、自身のスマホ等の利用・睡眠について再度考え、改善してもらおうと予定しています。

※ライフスタイル自己点検の詳しい結果と考察は11月の保健だよりに掲載予定です。

【感染症対策月間(全学年)】

保健委員が、校内放送・換気チェックを行い、SHRで感染症対策について再度確認をします。